



WEEKLY BULLETIN

四つのテスト

- I. 真実かどうか
- II. みんなに公平か
- III. 好意と友情を深めるか
- IV. みんなのためになるかどうか

□会長／川村 都孝 □副会長／望月 威男
□幹事／牧野 新顕 □副幹事／久保田 美弘
例会日：毎週月曜日 18:00～19:00
例会場：静岡グランドホテル中島屋
事務所：静岡市葵区伝馬町9-3 / TEL 054-254-5611

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

2009-2010年度RI会長 ジョン・ケニー「ロータリーの未来はあなたの手の中に」

平成21年11月9日(月)

No.946
第1018回 例会

ホームページ
アクセス数
2009.11.11
7673
2009.11.4
7634

ゲ
ス
ト

静岡RC
中山 秀樹 様

♪ 本日のロータリーソング：「我等の生業」 ● ソングリーダー：渡会 芳史 会員

川村都孝会長の時間



昨日は甲府で地区大会がありました。出席された皆さん、お疲れさまでした。今日は地区大会の報告をしたいと思います。

先ず、土曜日は各クラブの会長が出席して「地区指導者育成セミナー」が開かれました。テーマは「会員増強」と「CLPの長期計画」の2つでしたが、これは地区が予め各クラブへのアンケート実施しており、この結果を取りまとめた冊子をテキストとしてディスカッションが行われました。

また、日曜日は本会議が開かれ、この中で来賓として大阪からお見えいただいた「RI会長代理の菅生浩三様」が「RI会長のメッセージと現況報告」ということでお話をされました。その中で、ロータリーという「奉仕の理想」と「職業奉仕」についての説明がありましので、かいつまんでご報告いたします。

先ず、「ロータリーの綱領」においては、ロータリーの精神の基本が"The Ideal of Service"にあるとされ、これは一般に「奉仕の理想」と翻訳されているが、菅生さんはこれを「サービスの理念」と訳しているとのことでした。そしてこれは「最もよくサービスする者は最も多く報いられる」言い換えれば「取引をするにあたって、自己の利益ばかりに執着するのではなく、相手方や取引の関係者その他社会一般の人々のためになるように考えて取引する者が、取引に成功する。」という言葉や「自分達だけのためであってはならないサービス」つまり「クラブの仲間だけの利益を図る取引では駄目で、社会一般の人の利益となるような取引でなければならない。」というような言葉で表現されているとのことでした。

また、「職業奉仕」については、ポール・ハリスの「社会に役立つ人間になる方法は色々あるが、最も身近で効果的な方法は、間違いなく自分の職業の中にある。」という言葉について次のように話されました。「人は、物質的にも、心理的にも、ニーズの固まりであり、社会は、そこに住む人々のニーズの海です。これらのニーズは自らで充たすものもありますが、その大部分は他人によって充たされるものです。従って、職業とは他人のニーズを充たす作業であるということになります。また社会は職業活動の集積であり、人々のニーズは人間存在の根源ですから、職業が社会で占める意味と価値は人間にとって正に根元的なものです。そこで、職業の活動こそが、他人のことを真剣に考え、誠実に他人のために尽くすサービスの実行の基本となります。」というように説明されました。実践するのは難しいけれど、納得させられるお話でした。

幹事報告・スマイル報告は裏面です。

静岡中央ロータリークラブ週報

クラブ会報委員会 / 是永 俊晴・宮崎 允夫・吉川 正宏・高橋 義孝・田邊 欣弘

ホームページ <http://www15.ocn.ne.jp/~srcr2620/> メールアドレス srcr2620@leaf.ocn.ne.jp